

Tokyo **SLT** Meeting

～ SLT10年の評価～

◆日時：2010年1月22日（金）18：00～19：00◆

◆会場：東京国際フォーラム 第8会場（ガラス棟 G402）◆

座長 桑山 泰明 先生

大阪厚生年金病院

SLT（選択的レーザー線維柱帯形成術）が、緑内障に対する新しい治療法として本邦に紹介されてから10年余が経過しました。この間、国内外で中長期の臨床成績、適応症例、照射条件、また作用機序などについて様々な報告がされるとともに、その優れた治療効果と将来性について一定の評価がなされています。

今回、SLTの発明者でもあるMark A. Latina先生をお招きして、作用機序、適応、照射条件、治療成績などについて最新の情報を講演していただきます。日本からは、芝 大介先生に日本における現状についてご講演いただきます。

SLT10年の総括を行うとともに、SLTの緑内障治療における今後の位置付けを討議したいと考えています。是非多くの先生方にご参加いただきますようお願いいたします。



演者 Mark A. Latina, MD

Associate Clinical Professor of Ophthalmology, Tufts University School of Medicine;
Surgeon, Massachusetts Eye and Ear Infirmary, Harvard Medical School.

The Growing & Evolving Role of SLT
in Glaucoma Management

緑内障管理におけるSLTの成長と発展

演者 芝 大介 先生

慶應義塾大学

SLT-Challenge to POAG in Japan

SLT-原発開放隅角緑内障(広義)への適応

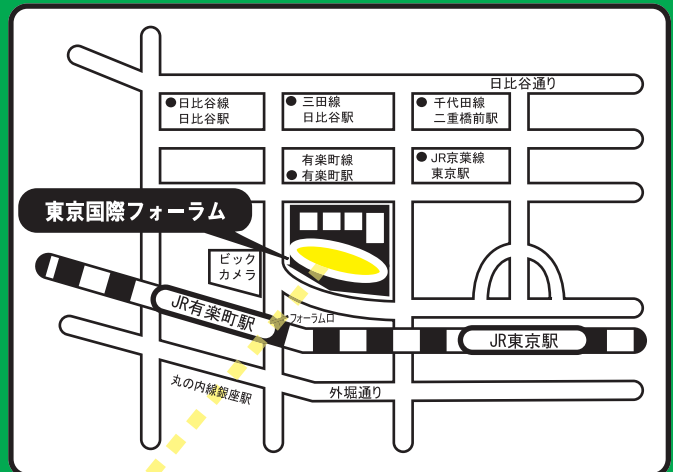


●会場のご案内●

アクセス案内

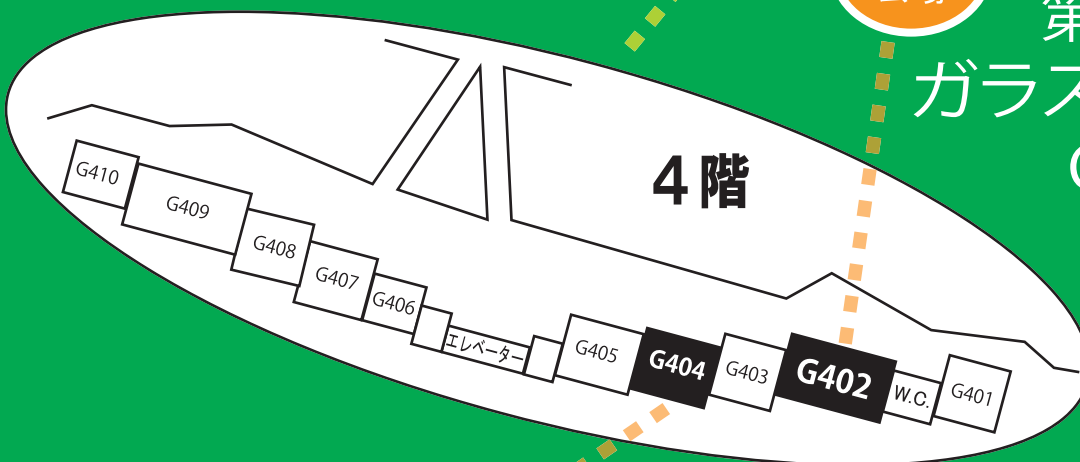
- JR線
有楽町駅から徒歩1分
東京駅から徒歩5分
京葉線・東京駅と地下1階コンコースにて連絡(4番出口)
- 地下鉄
有楽町線：有楽町駅と地下1階コンコースにて連絡(A4b出口)
日比谷線：日比谷駅から徒歩5分
千代田線：銀座駅から徒歩5分
丸の内線：二重橋前駅から徒歩5分
東京駅から徒歩5分
銀座駅から徒歩5分

東京国際フォーラム



セミナー会場

第8会場
ガラス棟 4階
G402



懇親会会場

ガラス棟 4階
G404



セミナー終了後に、ささやかな懇親会を催します
桑山先生、Latina先生、芝先生を囲んだ懇親の場として、
併せてご参加くださいますようお願い申し上げます